

デジタル版

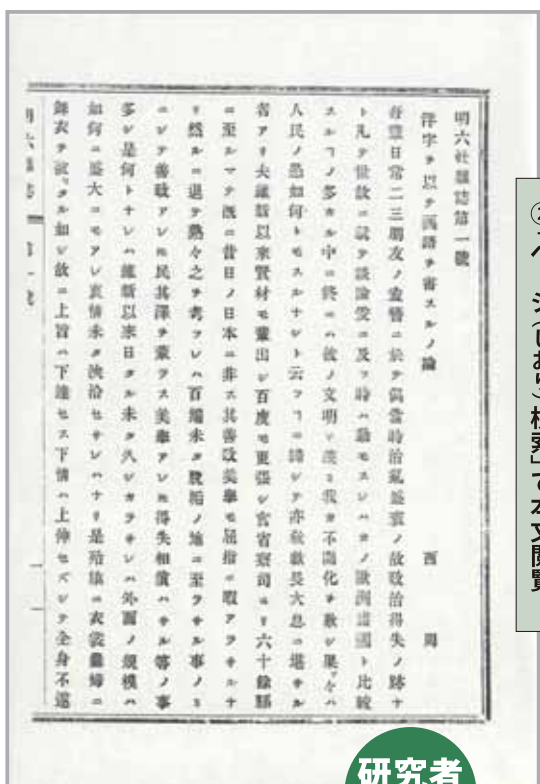
# 明六雑誌・明六雑誌語彙総索引

西欧思想・文化に触れ、学んだ第一級知識人が結集

近代日本〈最初〉の総合的学術・評論雑誌 文明開化期を象徴する百科全書的啓蒙雑誌

原典で読まなければならない基本中の基本史料

◆詳細索引(画像資料)と効率的な検索(デジタル機能)が実践的融合!  
本文遡及力が格段にアップ!



②「ページ(しおり)検索」で本文閲覧

①「語彙総索引」で所在を確認

\*主要キーワードでも検索可

よみかた	文字	号	頁	行	よみかた	文字	号	頁	行
ぶんめい	文明ノ	31	6	オ 9	二)				
ぶんめい	文明ノ	31	6	ウ 1	兵ニ (一軽歩ノ)	17	9	オ 8	
ぶんめい	文明ノ	34	3	ウ 13	兵ハ (一英雄ノ)	17	8	オ 12	
ぶんめい	文明ノ (西洋一)	40	6	オ 10	兵ハ (一四)	19	2	オ 3	
ぶんめい	文明ヲ	15	2	オ 12	兵ヲ (一起シ)	19	3	オ 10	
ぶんめい	文明ヲ	15	2	ウ 6	兵ヲ (一強ウス)	12	2	オ 10	
ぶんめい	文明ヲ	03	7	オ 9	兵ヲ (一強ウス)	09	1	オ 10	
ぶんめい	文明ヲ	07	3	オ 11	兵ヲ (一強ウス)				
ぶんめい	文明開化	12	2	オ 10	兵ヲ (一指揮ス)	14	3	オ 10	
ぶんめい	文明開化	20	2	オ 9					
ぶんめい	文明開化	20	2	ウ 10	兵ヲ (一足)	09	1	ウ 10	
ぶんめい	文明開化	24	2	ウ 5	兵ヲ (一置ナ)	21	5	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	24	2	ウ 10	兵ヲ (一動カシ)	17	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	25	5	ウ 5	兵ヲ (一用フル)	17	6	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	25	6	オ 11	兵ヲ (一弄シ)	17	6	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	28	2	オ 6	兵ヲ (一突ユ)	05	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	35	9	オ 2	平ヲ (一併ハ)	03	10	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	36	6	オ 8	平ヲ (一併ハ)	42	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	36	6	オ 9	舞 (一アラン)	11	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	41	1	ウ 13	舞 (一タク)	17	4	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	43	1	ウ 12	舞 (一生ズレバ)	21	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	43	1	ウ 13	舞 (一無ク)	24	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	25	5	ウ 3	舞 (暗森ノ一)	41	6	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	31	6	オ 11	舞 (教法ノ一)	32	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	33	5	オ 11	舞 (教門ノ一)	30	6	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	06	1	オ 3	舞 (教門ノ一)	31	6	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	32	5	ウ 2	舞 (語通ノ一)	19	9	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	42	3	ウ 12	舞 (此ノ一)	24	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	42	7	ウ 1	舞 (安ノ一)	32	7	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	06	2	ウ 7	舞 (現代限ノ一)	38	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	08	5	ウ 12	舞 (遊藝ノ一)	35	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	13	8	ウ 8	舞 (遊藝スルノ一)	30	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	08	1	オ 12	舞 (其ノ一)	14	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	16	4	オ 13	舞 (其ノ一)	14	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	23	1	ウ 2	舞 (其ノ一)	22	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	ウ 12	舞 (其ノ一)	22	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	15	2	オ 9	舞 (其ノ一)	22	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	34	1	ウ 4	舞 (其ノ一)	22	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (其ノ一)	22	8	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (長スルノ一)				
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (民選議院ノ一)				
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (和森ノ一)	32	4	オ 11	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (アル)	32	6	オ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (ナキ)	30	5	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (ナキ)	21	8	オ 12	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (ナキ)	34	7	オ 1	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (ナク)	34	5	ウ 2	
ぶんめい	文明開化	19	5	オ 6	舞 (ナリ)	22	4	ウ 2	

革新的な「本」と「デジタル」の形!

研究者必携



【仕様】USB 1本。おしゃれなブック型収納ケース(92×70×30mm)入り。書齋や図書館の書架に本やCDと並べて容易に保管できます。

- ◆収録内容◆
  - 【底本】『複製版 明六雑誌』全2巻、『明六雑誌語彙総索引』全1巻(高野繁男・日向敏彦 監修・編集)(いずれも大空社 1998年刊)を画像で収録。
  - 【形式】『明六雑誌』全43号(号別ファイル)、『明六雑誌語彙総索引』(1ファイル)のpdf(原本の1頁1コマ)を収録。
- ◆機能・使用例◆
  - 『明六雑誌』目次(論題/執筆者/全号・頁数一覧)から記事に直接ジャンプ可。
  - 『明六雑誌語彙総索引』で語彙の所在(号/頁/表or裏)を確認し、Adobe PDF Readerの検索機能を利用して目的の頁を検索してジャンプ可。
  - 「しおり」に主要キーワードがある頁に、同様の検索機能を使って検索・ジャンプ可。

**図書館 必備**

【ご利用にあたって】本製品は閲覧専用です。収納データの改変・書き込み・複製不可。PDFから印刷(ハードコピー)可。**公共図書館・学校などでの無償貸出を許可します。**

【対応OS】  
Windows Vista <32bit>  
Windows 7 <32/64bit>  
(他のOS利用不可)

(大空社デジタル資料叢書 USB版)  
■デジタル版■  
明六雑誌・明六雑誌語彙総索引  
ISBN978-4-283-01240-0  
価格42,000円(税別)

# 明六雑誌

## 日本近代化史上の不滅の一級史料

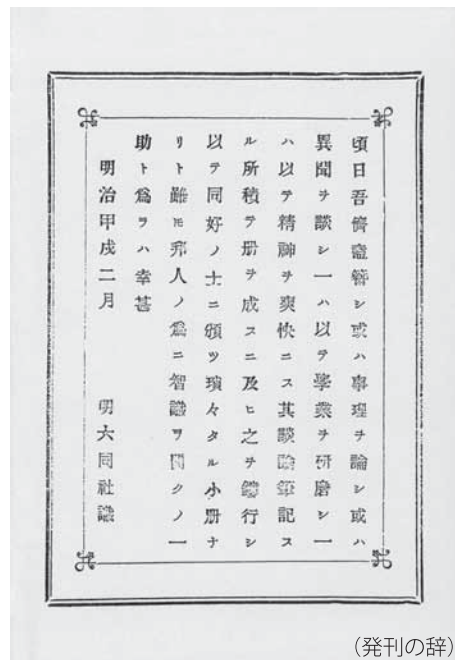
『明六雑誌』が提出する課題は時代を越えてつねに日本の「いま」につながっている。

●『明六雑誌』は日本初の学術団体「明六社」の機関誌。明六社は、森有礼(1847-89)の主唱で当代第一流の思想・教育界における論客(洋学者・漢学者・官吏等)を同人として結成され、『明六雑誌』において西洋文明を規準とする啓蒙精神に満ちた論を縦横に展開した。政治言論弾圧による雑誌廃刊後、早期に活動を終止した。

●全43号(明治7年3月～8年11月)、毎月2～4冊刊。内容は政治、経済、社会を主とし、法律、教育、哲学、思想、道徳、宗教、歴史、世界情勢、文明論、洋学、科学、男女・婦人問題、ことば・国語問題等多岐にわたった。

●あらゆる領域で繰り返し論じられ研究組上に上るテーマ<日本の近代化>。文明開化期の頂点に位置し、日本の近代化精神を牽引する象徴ともいえる『明六雑誌』は、つねに再読が求められ、新しい発見を再生産しつづけている。

各領域研究者  
必携



(発刊の辞)

◆寄稿者◆ 全16名(主な領域・生没年)(五十音順)

柏原孝章[医学 1835-1910]、加藤弘之[思想・教育 1836-1916]、神田孝平[経済 1830-98]、阪谷素[漢学・官吏 1822-81]、柴田昌吉[英語辞書 1842-1901]、清水卯三郎[実業・言論 1829-1910]、杉亨二[統計 1828-1917]、津田仙[農学・教育 1837-1908]、津田真道[官僚 1829-1903]、中村正直[思想・教育 1832-91]、西周[思想 1829-97]、西村茂樹[思想・官僚 1828-1902]、福沢諭吉[思想・教育 1835-1901]、箕作秋坪[思想・教育 1826-86]、箕作麟祥[法学 1846-97]、森有礼[政治・思想 1847-89]

■キーワード(目次より) ■ 開化 学者職分論 民撰議院設立 政体 自由 保護税 改文字 洋字 米国 万国公法 妻妾論 運送論 交易 拷問論 死刑論 廃娼論 想像論 知説 西学 貨幣 天狗 租税 公共 財政変革 地震 火葬 国楽 出版 新聞 征台和議 三聖論 化学革命 内地旅行 貿易改正論 夫婦同権 修身治国 国民気風 日曜日 情欲論 支那不可侮論 天降説 尊王攘夷説...

図書館・研究室  
必携

日本語研究のみならず  
すべての研究領域に必携のツール

座右に!

書籍版

## 明六雑誌語彙総索引

監修・編集 高野繁男・日向敏彦

[造本] B5判・上製・総約750頁  
定価(本体28,000円+税)

新しい思想・制度・文明・文化の理解には、新しいことばの創造が必要である。『明六雑誌』が刊行された明治6～8年は新語造成が著しく、『明六雑誌』には、それなくしては近代日本語が存立しえない新語彙が満ちている。

- 【内容・特色】
- ① 全43号より自立語彙のすべてを抽出し延べ語形式で示す(約74,000語収録)。
  - ② 語種別(漢語・和語・洋語・混種語・人名・書名・国名・地名)に分類。
  - ③ 一字語を中心にできるだけ前接語・後接語を付す。これにより、とくに漢語に接辞を付して多くの派生語を作った様子がわかる。
  - ④ 述べ語形式により、語の使用頻度および時代のキーワードがわかる。

特典

<デジタル版>『明六雑誌・明六雑誌語彙総索引』ご購入者は<書籍版>『明六雑誌語彙総索引』を半額でお求めいただけます!

限定

100冊限り

(2014年10月末まで)  
★満数に達しだい終了

<デジタル版(USB)>42,000円+<書籍版(総索引)>28,000円=70,000円が(42,000+14,000円=)56,000円に!

(税別)

書籍版  
を手に  
デジタル版「明六雑誌・明六雑誌語彙総索引」は  
研究効率が飛躍的にアップ!

鬼に金棒!

<デジタル版>  
発刊記念!  
2014年5月

学術図書出版  
発行 大空社

〒114-0032 東京都北区中十条4-3-2  
TEL: 03-6454-3400  
FAX: 03-6454-3433  
URL: http://www.ozorasha.co.jp  
E-mail: eigyo@ozorasha.co.jp

\*お取扱